

サンゴ礁生態系保全行動計画2016-2020

モデル事業について



平成30年2月3日WWF 鈴木倫太郎

サンゴ礁生態系保全行動計画2016-2020 (2016年3月環境省策定)

- 生物多様性が大変豊かなサンゴ礁生態系：私たちの暮らしへの恵み
- サンゴ礁生態系の状況：気候変動、開発・破壊、オニヒトデ食害、陸域からの汚染等、様々な脅威にさらされて著しく劣化

- 「海洋基本計画」「生物多様性国家戦略2012-2020」のサンゴ関係の行動計画
→愛知目標「サンゴ礁など気候変動や海洋酸性化の影響を受ける脆弱な生態系への人為的圧力を最小化し、その健全性と機能を維持」の達成に貢献
- 目標：2020年度末、地域社会と結びついたサンゴ礁生態系保全の基盤構築

■ 推進主体

環境省、関係省庁、地方自治体、日本サンゴ礁学会等が協力して作成

→実施にあたっては、より多くの主体と協働

地域の関係者（農林水産業、観光業、学校、公民館、研究者、NGOなど）がサンゴ礁の重要性や暮らしとのつながりを認識し、サンゴ礁生態系に配慮した行動をとり、保全の取り組みを連携して行うことが大切

■ フォローアップ

- ・ 関係省庁・自治体が情報共有や連携促進等を行うワークショップを、年1回実施、併せて地域の実情に応じ、シンポジウムなどを開催（2018年は宮古島を予定）。
- ・ 2018年度に達成状況の中間評価、2020年度に終了時評価により見直し
- ・ サンゴ大規模白化緊急対策会議の開催（2017年4月）：緊急宣言の採択
- ・ 国際サンゴ礁年2018を活用した普及啓発

2020年までに特に重点的に取り組む3課題

	現状と課題	2020年度における目指すべき姿
<p>①陸域に由来する赤土等の土砂及び栄養塩等への対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> 開発事業と農地からの赤土流出、化学肥料・畜産し尿・生活排水からの栄養塩流出 農地における整備での対策とソフト対策の組合せ、農地等への普及啓発、汚水の適正処理等が課題 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関の連携、協力により、数カ所の地域において陸域に由来する負荷の軽減対策を試行し、そこから得られる教訓を他地域でも応用可能なように整理・提供する <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">沖縄県衛生環境研究所提供</p>
<p>②サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源としての価値が高まり、観光利用が増加 過剰利用、不適切な利用による踏みつけや接触による悪影響 	<ul style="list-style-type: none"> サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムのモデル事例が構築され、サンゴ礁生態系の適切な活用方法や保全などに係るノウハウ等の共有体制が構築される 海外観光客増加に向け、多言語対応の保全への理解を深める効果的な普及啓発ツールが開発・提供される
<p>③地域の暮らしとサンゴ礁生態系のつながりの構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> サンゴ礁生態系と地域の暮らしとの隔たりが急速に拡大 サンゴ礁とのつながりで育まれた地域の伝統文化の消失、漁業資源の減少 	<ul style="list-style-type: none"> サンゴ礁生態系がもたらす恵みが地域毎に整理され、理解され、適切に活用されることを通じて、地域主体のサンゴ礁生態系の保全が促進される 高緯度サンゴ群集域においては、サンゴ礁の恵みの活用方法などに関する情報の共有が促進される

モデル事業について

■環境省では、各地域で対策を推進する際の参考事例となるよう、地域が主体となって取り組むサンゴ礁生態系保全の推進体制を構築するためのモデル事業を実施
(2016-2020の5力年間を予定)

重点課題①陸域に由来する赤土等の土砂及び栄養塩等への対策の推進

→与論島

- ・地域が主体となった陸域由来負荷対策によるサンゴ礁生態系の回復を目指す
- ・3/9に「与論島の水環境・サンゴ礁・未来を考えるシンポジウム」開催
- ・今年度は、地域の体制構築、陸域栄養塩管理実証事業、海域状況把握を行いたい

重点課題②サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムの推進

→石垣島米原海岸

- ・地域が主体となった海岸の適正利用ルールの策定、周知、運用を目指す
- ・今年度は、地域の体制構築に向け、協議会の設置に向けた準備を行う

重点課題③地域の暮らしとサンゴ礁生態系のつながりの構築

→喜界島

- ・地域が主体となったサンゴ礁文化の掘り起こしと普及啓発を目指す
- ・今年度は、地域住民の参画に向け、勉強会などを行う